

ココロとカラダ
に優しい

漢方のチカラ

Vol.95

卵子の質を良くしたい



Q 卵子の質が悪いので採卵や凍結ができません。
漢方でなんとかならないでしょうか？



A 女性の社会進出とともにカップルの高齢化が進み、
卵巣の老化による卵子の質の低下が増えていきます。
漢方では、卵巣の老化にしっかり対応できますよ！

年齢に関係なく卵巣の老化は起きます。なぜなら卵巣の機能低下は卵巣内の血流量と深い関係があるから。これは中国の山東中医药大学で研究されており、十数年前の研修時に実際のデータを見せていただきました。それによると、血流低下は10代から始まっており、その原因は動脈硬化やストレス、脂肪、冷え、たばこなどです。また、甘党や脂っこい食事が多いと血液がドロドロになり血流低下を招きます。その上、甘味の摂りすぎは腎を損なうので腎と深いつながりがある卵巣の機能の低下を招きます。つまり、自分の食べたもので卵子を養い育てているのだということを自覚していただきました。



龍虎堂薬局

薬剤師
夏莉和子 なつかり かずこ
日本不妊カウンセリング学会認定
不妊カウンセラー
夏莉竜子 なつかり りょうこ

漢方と養生についてアドバイス
をいただきました。



元気な卵子が育つには……

1 》経血が紫暗で塊がある

いわゆる瘀血^{おけつ}なので、子宮や卵巣の血流がとても悪い状態です。これでは卵巣に栄養や酸素が届きにくいので卵子を育てる環境は悪い。もし受精しても着床する子宮内膜の血流も悪いので分割が止まってしまうかもしれません。内膜症やチョコレート嚢腫なら強めの血の道でしっかり血流を回復しておきましょう。生理痛もなくなります。

2 》貧血、冷え性

貧血、冷え性では体を養い血液を巡らせる力も弱い。まずは母体が健康でないと健康な卵子は育ちません。緑の濃い野菜や酸味、海藻などを摂ってまずは元気な身体づくりから始めましょう。栄養を卵巣に届けるためには適度な運動も必要です。時間を見つけて歩きましょう。

貧血、冷え性の改善には婦宝当帰膠^{ふほうとうきこう}がオススメです。



3 》排卵前のオリモノが少ない

健康な卵子が育てば、排卵前に生卵の白身のような透明のオリモノが3～5日間続きます。オリモノがなかったり少ないと卵子がうまく育っていません。

卵巣と関係する腎の機能が弱いので体質に合わせた補腎薬で底上げしましょう。杞菊顆粒^{ききく}や参茸補血丸^{さんじゅうほけつ}、参茸丸^{さんじゅうがん}などがオススメです。



4 》PCOS(多嚢胞性卵巣症候群)

卵巣内に卵子はたくさん育っているのですが、どれも10mm前後と小さく未熟なのです。1個が20mmに育たないと排卵しないので1個の卵子が育つような環境にしていきます。と同時に自力排卵をできるように質を高めていきます。ご相談ください。



正常な卵巣



多嚢胞性卵巣

「漢方のチカラ」のバックナンバーは
こちらからチェックできます！

あなたの悩みを
チェックしてみよう！



<http://kanpo-ryukodo.com/kanpo.html>



龍虎堂薬局

営業時間/9:30~19:00 休/日曜・月曜 Pあり
西彼杵郡長与町嬉里郷1170-5

☎095-883-4300

龍虎堂薬局

検索



漢方相談はご予約下さい！Facebook更新中！

